



風に向かい力走する6年女子

持久走大会

12月11日(月)、雨天のため延期になっていた持久走大会を行いました。

レースが始まった時点では、空は晴れわたり、微風で、絶好のコンディションでした。学年が上がるにしたがい、風がしだいに強くなっていきましたが、子どもたちは、校長先生のスタート合図とともに元気よくコースに飛び出していきました。11月から朝のかけ足や体育の授業で鍛えてきた成果を発揮しようと懸命に力走する姿に、子どもたちの成長を感じました。

今年もたくさんの保護者の皆様が、応援に駆けつけてくださり、温かい声援を送ってくださいました。ありがとうございました。

アフガニスタンのお話

国語で学習する「世界一美しいぼくの村」の舞台であるアフガニスタンについてより深く知ろうと、12月15日(金)4年生が「アフガニスタンの子どもたちについてのお話を聞く会」を行いました。

この日は、名古屋にあるNPO法人「セーブアフガンチルドレンの会」代表のファタナ・サーベさんをお招きし、4年生の子どもたちとお母さんに、アフガニスタンの現状や子どもたちの様子についてお話していただきました。

ファタナさんは、国内の混乱が続くアフガニスタンで、女性や子どもたちが困難に負けず、勉強や職業訓練に励んでいることや、日本からの支援で、子どもたちに栄養のある食べ物を供給することができていることなどを話してくださいました。

お話の中には少し難しい内容もありましたが、子どもたちは最後まで真剣に聞くことができ、アフガニスタンのことを少し身近に感じる事ができたことと思います。



民族衣装姿のファタナ・サーベさん



5年生の車いす体験

福祉実践教室

12月19日(火)、5・6年生が福祉実践教室に参加しました。

体育館で車いす体験を行った5年生は、最初に講師の方から基本的な使用方法を教えていただいた後、体操用のマットを障害物に見立て、車いすを操作してそれを乗り越える体験を行いました。その後、学級を2チームに分け、リオ・パラリンピックでおなじみになった「ポッチャ」という球技も楽しみました。

6年生は、各教室で手話体験を行いました。音声を発せずに言葉を伝える方法を考えたり、講師の方から耳の不自由な方とコミュニケーションを取る時に気をつけることやものの名前やあいさつなどの簡単な手話を教えていただいたりしました。

子どもたちの感想からは、ここで学んだことを、実際の生活に生かしていこうという意欲を感じました。

あきまつり

12月6日（水）、刈谷幼稚園の年長児を招待し、1年生が「あきまつり」を行いました。

1年生の子どもたちは、生活科の授業で、木の実や落ち葉を使って秋を感じるおもちゃなどを力を合わせて作り、幼稚園のお友達に喜んでもらおうと工夫改良を重ねてきました。

「あきまつり」が始まると、はりきって呼び込みをする姿が、教室や廊下のあちらこちらで見られました。来てくれたお客さんには、遊び方を優しく教え、楽しんでもらおうとがんばっていました。「2月の一日入学でまた会いましょう」とお別れのあいさつをする様子から、入学以来様々な経験を積み、すっかりお兄さん、お姉さんらしくなった1年生を頼もしく思いました。



遊びに来てくれてありがとう

4年生大会

11月25日・12月2日の両土曜日、サッカー・バスケットボールの4年生大会が行われました。

バスケットボール部は、初戦で小垣江小と対戦して敗れ、5～8位決定戦に臨みました。決定戦の初戦では衣浦小に敗れましたが、次戦は見事日高小に勝利し7位という結果でした。サッカー部Aチームは、初戦で富士松北小に勝利し2回戦に進出しましたが衣浦小に惜敗しました。Bチームも1回戦で富士松北小と対戦しました。終了直前に同点に追いつきPK戦にもちこみましたが、惜しくも敗れました。



富士松北小戦：センタリングのチャンスを狙う



衣浦小戦：ドリブルで相手ゴールに迫る

PTA作業

12月13日（水）には家庭科室清掃、14日（木）には図書整理を行っていただきました。家庭科室清掃では、実習で使う食器を洗った後、床を磨き、カーテンの洗濯をしていただきました。図書整理では、たくさんの本の整頓や修理、本棚やその周辺の清掃などに熱心に取り組んでいただきました。



家庭科室清掃の様子



図書整理の様子

